

朋友

For You

沖縄セントラル病院広報誌
2011年4月発行 Vol.15



医療法人寿仁会 沖縄セントラル病院

〒902-0076 沖縄県那覇市与儀1-26-6 TEL.098-854-5511 FAX.098-854-5519
URL <http://www.jyujinkai.jp/central/> E-Mail o-centh1@nirai.ne.jp

目 次

私達の目標 (病院長 宮城航一) ······	3
PACSとは (放射線科 羽吉信幸) ······	4
AMDA沖縄活動報告 ······	5
新入職者紹介 ······	5
ユートピア沖縄の紹介 ······	5
病院の基本理念 ······	7



AMDA沖縄会員募集

救える命があればどこへでも!
AMDA沖縄の活動を応援してくださる会員を募集しています。入会希望の方は下記まで連絡下さい。
(医師・一般・法人・学生等)

那覇市与儀1丁目26番6号(沖縄セントラル病院内)
TEL098-854-5511(担当:津波古)

AMDAの活動へのご支援のお願い

AMDAでは今後も平和を妨げる戦争、災害、そして貧困に苦しめられている人々への保健医療支援を行なっていきます。今後とも変わらぬご支援をお願いいたします。ご寄附の場合は下記の口座までお願いします。

沖縄銀行 与儀支店 普通預金 1295760
アムダ沖縄代表 大仲良一(おおなかよしこ)

私達の目標

病院長 宮城 航一



本誌は本院スタッフに限らず、特に外部の方々に読んでいただきことを想定して発行されている広報誌です。今日は、病院はどんなことを考えながら運営されているか院長の立場から職員に求めていることを文章にしてみました。

4月をもって官庁も学校も年度が改まります。新年と違った緊張と意気込みは正月を迎える新年とは違った気持ちになります。

私たちの所属する寿仁会がユートピアと「クリニック絆」を新設オープンしたのは昨年度でした。これに伴い、呼吸器内科が担当してきた禁煙外来は「クリニック絆」が担当することになりました。デイケア施設もユートピアに移動しました。

病院の方は、4階の医療型療養病棟を回復期リハビリテーション病棟に変更しました。人事の関係で、眼科と呼吸器内科が休診となりました。設備面では、PACSが導入され、フィルムレス化されました。

さて、2011年度は、回復期リハビリテーションのスタッフを大幅に採用して、設備を充実させ、近隣の病院から社会・家庭復帰可能な患者様を受け入れることができるような病棟にしたいと思っています。のために、老朽化している設備、施設をリニューアルし、美観を損ねている廃品の処分を早急にすすめなければならないでしょう。

私の業務としては、ガンマナイフ治療を質の高いものにするよう、他施設と連携を深めていきたいと思っています。患者様やそのご家族から、いただいた感謝のお手紙は、私たちスタッフを勇気づけてくれています。昨年度は、この沖縄セントラル病院で、沖縄県では成功例としては多分はじめてのパーキンソン病の外科手術(DBS手術)を実施しました。その患者様

は、歩行障害のために車椅子を使用し、食事も自分で摂れず、語音不明瞭でコミュニケーションもとれなかつた方でしたが、外来受診に独歩でこられ、食事も自分で摂ることができるようになり、言葉もはつきりとしゃべれるようになりました。パーキンソン病の脳外科手術のすばらしさをもっと啓蒙していくことが私の責務だと感じています。

本院のスタッフには、責任と誇りを持って仕事に当たって欲しいと思っております。沖縄協同病院、沖縄赤十字病院、大浜第一病院、県立南部医療センター、メディカル病院が移設され、国立沖縄病院、那覇市立病院は独立法人化され、那覇やその近隣の病院の殆が変身を遂げました。社会は、絶え間なく向上しています。

このような環境の中で、沖縄セントラル病院はいかに社会から認められる病院として変革していくのでしょうか。良心的で、良質な医療の提供と概念的な目標を掲げることは簡単ですが、具体的に職員はどのように心構えを変え、知識や技量を向上させなければならぬのでしょうか。私たちには濡れ手に粟はなく、身の丈のことしかできません。社会は賢明ですから、しっかりとその辺をみているのです。

アメニティの面から述べると、簡素であっても清潔で、機能的な病院環境を目指していきたいです。

2011年度という新年度、沖縄セントラル病院が機能や技量はもちろんのこと、精神的な面においても、より優れた病院に脱皮していくこと、これがスタッフと一緒に共有したい目標です。私達の病院が成長していくように、読者の皆様のご助言をお願い致します。

2011年4月1日 院長 宮城 航一

P A C S とは

放射線科 羽 吉 信 幸

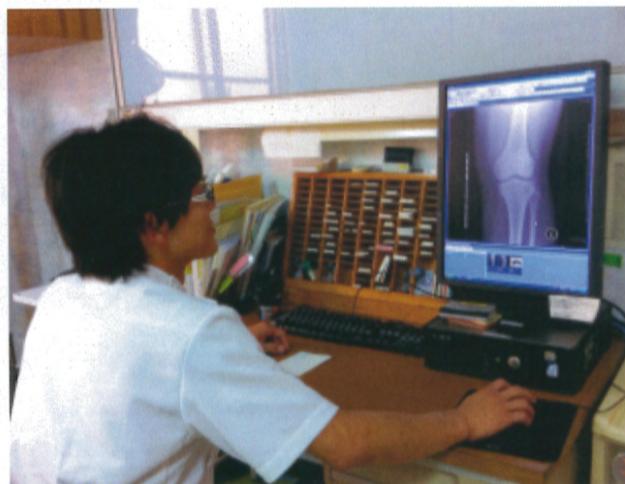
今回、当院にP A C Sが採用されました。“P A C S”とは Picture Archiving and Communication System の略で、パックスと呼び一般撮影、C T、M R Iなどの画像データを保管、閲覧、管理する医用画像管理システムのことです。

放射線科で撮影する画像以外の超音波画像や内視鏡写真、心電図や脳波形なども、D I C O Mという共通規格を通じて管理することができます。

P A C Sを導入することにより、フィルムの運搬や保管に

伴う手間やコストの削減が期待できると共に、将来は電子カルテなどと連携することにより、院内業務の効率を向上させることができます。

また、病院と病院、病院と開業医などデータのやり取りがスムーズになり地域医療の連携がとりやすく、遠隔医療や離島診療の推進にも役立ちます。そのため、そのため今までのようにX線の写真をシャウカステンで見てもらうことはなくなり、写真のようにモニタで見ていただくことになりました。宜しくお願ひします。



AMDA 沖縄活動報告

N P O 法人AMDA沖縄は、2月28日から3月6日の日程で、南米ペルーにリハビリテーション勤務の渡久地ルイス宏文さんと事務局の津波古伸子さんの

2人を、J I C Aの国際事業“リマ市の貧困地域における青少年のH I V・予防事業”への協力で派遣しました。



交通至便の那覇の中心地、与儀公園近くに 安心感、そして幸せ感が得られる安らぎの場をご提供します

安心の介護・医療環境、

そしてバリアフリーで安全、快適な居住エリアに

ご家族の皆さん、ご親戚、知人の皆様が気兼ねなく訪れて

お逢いする、そして語り合えるひと時、

それがご入居者様が一番幸せを感じる時ではないかと思います。

私たちユートピア 沖縄はそんなご家族の皆様へのご安心と、
介護の必要な居住者様の幸せを願い新しいかたちの住まいをご提案します。

三つの安心 & プラス

急な体調不良時も安心

クリニックも併設

医療連携も安心

すぐ近くに沖縄セントラル病院

安心の介護・看護体制

24時間介護士・看護師常駐

入居者様の幸せ感

快適な個室・施設環境

地域のお年寄りとの交流

多目的コミュニティ広場の開放

心和む子供達との交わり

保育園・託児所の併設

医療法人 寿仁会
沖縄セントラル病院40周年記念事業

入居者募集中
098-854-5511



平成22年12月末日完成予定

セントラル・ケアビレッジ
ユートピア 沖縄

高齢者専用賃貸住宅・複合介護施設 ユートピア 沖縄は国土交通省の高齢者居住安定化モデル事業として、那覇市真和志・与儀地区医療福祉環境構想の技術検証のために会員制の「セントラル・ビレッジ俱楽部」の設立を求められています。

沖縄県那覇市与儀1丁目26-6 沖縄セントラル病院内 TEL: 098-854-5511

お友達やご親戚をお呼びしたくなる快適な施設と充実した介護環境



医療と介護の連携、1日 24 時間 365 日の介護士・看護師常駐で安心を提供
介護士と看護師が 24 時間常駐しており、朝の声掛け夜中の見まわり、また緊急ナースコールの対応等、ご家族にとってもご安心戴けます。

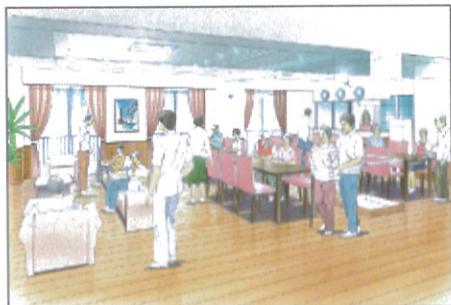
施設内にはクリニックも併設され入居者の急な体調異変にも素早い対応ができ、また定期健康診断による健康管理も万全で安心です。

同クリニックは十分な医療スタッフを配置し、X線診断装置や各種検査機器も設置しており、また

すぐ隣にある母体病院である沖縄セントラル病院との連携により充実した検査で専門医による診断も出来ます。入院が必要な時には敏速な対応が出来て安心です。

同クリニックはユートピア沖縄のご入居者のみならず市内近隣の皆さんの家庭医として地域に開かれたクリニックを目指しています。

くつろげる広々とした共用スペース
各階にはキッチンを備えたダイニングとゆったりとくつろげる広々としたリビングもあり、たまにはご家族が簡単な料理のおもてなしも・B ゆったりとしたリビングでは仲間とのおしゃべりもはずみます。



屋上庭園 兼 屋外機能訓練コーナー
屋外の機能訓練を兼ねた庭園ではご入居者がゆったりと散歩が楽しめます。

また設置された 2 箇所の小動物小屋のまわりで動物たちと戯れる施設内の保育園児達と入居されているお年寄りの間でほほえましい交流が生まれ 子供達にはお年寄りへの尊厳も無意識に芽生えていく事でしょう。



ご利用料金

1.入居費用合計： 129,000 円

＜詳細＞

居室費用 68,000 円： 48,000 円*(家賃) + 20,000 円(共益費・管理費) *8 階 14 室のみ家賃は 58,000 円になります

日常生活・介助支援サービス費用 61,000: 36,000 円 (食事提供サービス) + 25,000 円(日常生活・介助支援サービス)

2.介護保険自己負担分: 4,970 円 ~ 35,830 円

自己負担分は支給限度額の 1 割で介護度に応じて上記の範囲で変動します。

*要支援 1: 4,970 円 *要支援 2: 10,400 円 *要介護 1: 16,580 円 *要介護 2: 19,480 円 要介護 3: 26,750 円

*要介護 4: 30,600 円 *要介護 5: 35,830 円 詳しい事は担当のケアマネージャーにお尋ね下さい。

3.オプション(希望により別途加算)

＜詳細＞

リネンサービス： 3,000 円/月、洗濯援助・居室掃除： 3,000 円/月
入浴介助： 500 円/30 分、通院介助、買い物・外出介助： 500 円/30 分

4.公共料金（電気・電話）、医療費などは自己負担になります

契約時にお支払い頂く金額 (48,000 家賃の場合)

入居敷金（お預かり金）： 200,000 円 + 前払い居室費（68,000 円） = 268,000 円

病院の基本理念

- ひたすら病める人々のために
- 健全なる人々の更なる健康増進のために
トモ
- 集いし職員の生涯修養の館たらんことを

病院憲章

病院憲章

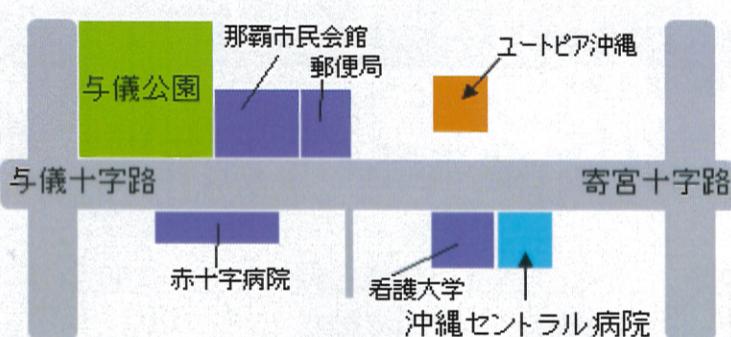
1. 私たちの病院は、地域の人々の健康と福祉を保証し、併せて健やかなる人々の病の予防と更なる健康増進のために努めることを目的とする。
2. 私たちの病院は、生命の尊重と人間愛を基本とし、常に医療水準の向上に努め、専門的・倫理的医療を提供するものとする。
3. 私たちの病院は、病める人々中心の医療の心構えを堅持し、地域の人々の満足を得られるよう意欲ある活動をするものとする。
4. 私たちの病院は、何人も利用しやすく且つ便宜を人々に公正に分かち合うサービスを志向するものとする。
5. 私たちの病院は、地域医療体系に参加し、各々のもてる機能の連携により、合理的で効率的な医療の成果を上げることに努めるものとする。
6. 私たち職員は、たゆみない研鑽を積み、医療の鍛錬と医道の高揚に努め、限りない愛情と責任を持って、地域の人々のために最善を尽くすものとする。

看護部の理念

1. 地域の人々の、疾病の予防と健康増進の為に、検診から在宅看護まで一貫した看護活動をとおして地域に貢献します。
2. 患者の身体的、精神的、社会的ニーズにお応えし、きめ細かな看護、介護の実践を目指します。
3. 患者的人権を尊重し、質の高い看護、介護を提供する為に、看護研修や研究を継続します。

高齢者複合介護施設“ユートピア沖縄”ご案内

- 入居希望者を受付中です。（130室）
- 職員募集：医師・看護師・介護士・事務職・ヘルパー・その他
- 連絡先：TEL：098-854-5551 FAX：098-835-9595
E-Mail o-centh1@nirai.ne.jp
- 場所：〒902-0064 沖縄県那覇市寄宮2-1-18



診療科	AM/PM	月	火	水	木	金	土
循環器内科	AM		鈴木 (第2・4)	鈴木			
	PM	鈴木				鈴木	
皮膚科	AM				琉大		
	PM						
外科	AM						
	PM				下地		
整形外科	AM	平		平	琉大	平	
	PM	平		平	琉大	平	
内科	AM	石田	國吉	石田	石田	瀬尾	瀬尾
	PM	池田		池田	國吉		石田
内科 (消化器科)	AM					國吉	
	PM		加藤		訪問診療	加藤	
内科 (一般内科)	AM	石田	石田		石田		
	PM			石田			石田
内視鏡	AM	加藤	加藤	石田	加藤	加藤	加藤
	PM						
訪問	AM						
	PM				加藤		
検診・ドック		國吉	池田	池田	國吉	國吉	石田
	AM	大仲	大仲	大仲	大仲	大仲	大仲
脳神経外科	PM	宮城航一	宮城航一	外間	大仲	宮城航一	宮城航一
脳ドック・高気圧		大仲	大仲	外間	大仲	大仲	大仲
	AM						
特殊外来 (ガンナイフ・ペーキンソン)	PM	宮城航一	宮城航一	宮城航一		宮城航一	宮城航一
心療内科		石津先生（完全予約制／不定期月1～2回）					
	AM	當間	當間	當間・仲程	當間・仲程	當間	當間・仲程
歯科	PM	當間・仲程	當間	當間・仲程		當間・仲程	
	AM	仲程	仲程			仲程	
訪問歯科	PM						

■受付時間：午前 8:30～12:30／午後 13:30～17:30

■診察時間：午前 9:00～13:00／午後 14:00～18:00

◎ガンマナイフセンター 直通：854-5516（内線：217）

◎高気圧酸素治療センター（内線：115）

◎リハビリテーションセンター（内線：500）

◎健康管理センター（内線：214・223）

●人間ドック ●脳ドック ●一般検診 ●特殊検診（航空身体検査・高気圧業務検査）

●メディカルフィットネスセンター「フローゲン」直通：854-5541（内線：502・504）

◎居宅介護支援センター 直通：855-7200（内線：219）

◎デイサービスセンター（内線：505）

●健康増進サービス機関（厚生労働省認可） ●付属リハビリテーションセンター